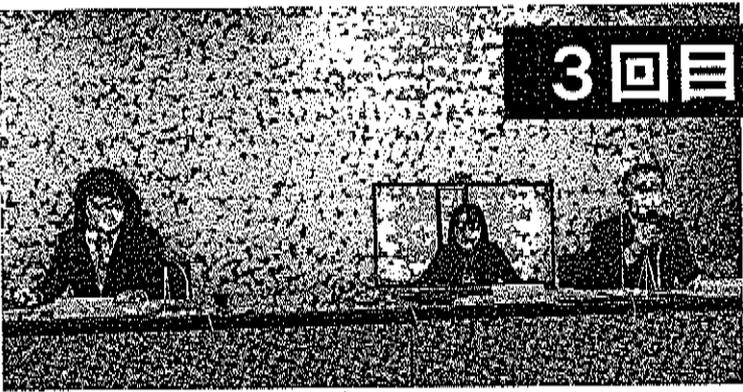


高齢者施設まだ4割

3団体調査「券待たず加速を」

特別養護老人ホームや介護老人保健施設などの高齢者施設で、入所者、職員の新型コロナウイルスワクチンの3回目接種が完了したのは4割にとどまることだ。関係3団体の調査で分かった。調査した全国老人福祉施設協会、全国老人保健施設協会、日本認知症ケアホーム協会が10日、厚生労働省記者会見し、国と自治体に接種の加速を求めた。

3回目接種完了



記者会見する3団体の代表＝10日、厚生労働省

調査は3月10日、インターネットで実施。3団体に加盟する特養施設、老健施設、グループホーム、有料老人ホームなど5820施設・事業所が回答。3回目接種が「入所者・職員ともに終わりました」と答えたのは40.8%にとどまりました。「入所者・職員ともに完了していない」は42.2%。完了したのは「職員のみ」の11.1%、「入所者のみ」の4.7%を合わせた。施設全体で3回目接種が済んでいないところが半数を超えました。

接種が進まない理由（複数回答、回答数3140）は、「ワクチンが今後届くため」が最

多の27.1%、「接種券がそろってからと考えていたため」が24.4%、「接種券なしで接種できなかった」と答えたものが9.4%などでした。金巻健の東藤太郎会

長は、接種券の発送に自治体に働きかけてほしい」と求めました。金巻の大山知子副会長は、コロナ陽性の職員が陽性の入所者を介護する、陽性介護など「準備（さんたん）たる状況が各地で起きている」と述べ、高齢者施設への医療的支援の強化も求めました。

東京1万8891人感染

東京都は10日、新たに1万8891人の新型コロナウイルス感染が確認されたと発表しました。新規感染者数は9日に続き白連続されました。